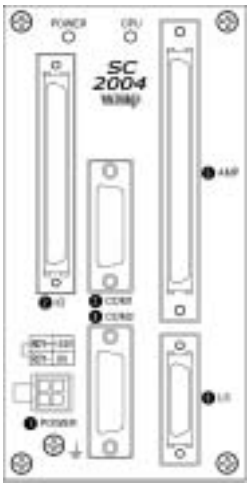
サーボコントローラ

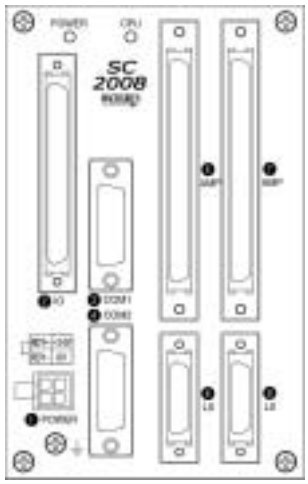
ＳＣ２０００シリーズ用サポートツール

日本語版ソフト専用取扱説明書

補足情報

Ｖ１．２-BUILD2002-01-01





株式会社 ワコー技研

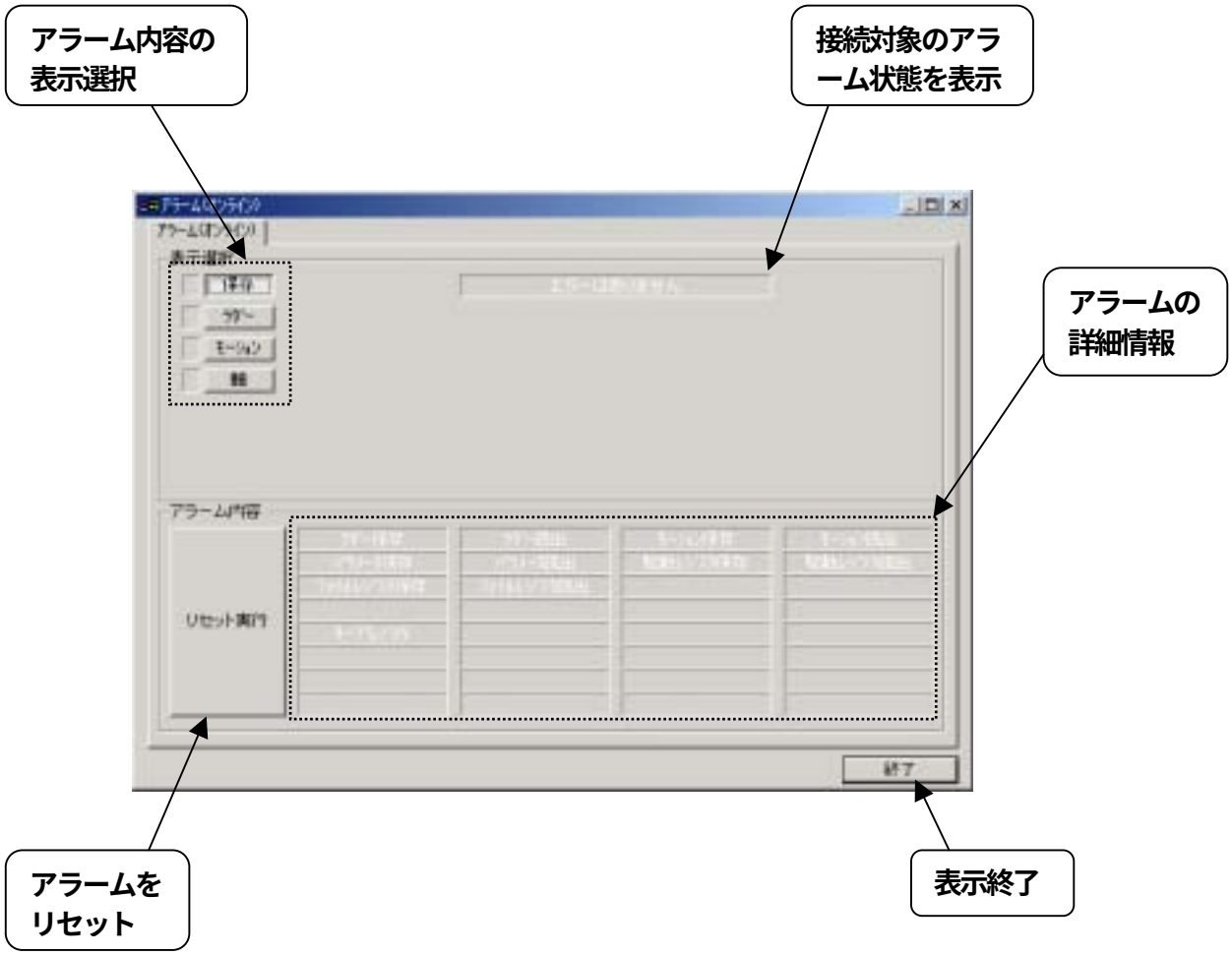
【目次】

６．３　アラーム

６．３　アラーム

（この資料は印刷を考慮されている為、「赤い表示」のみ塗られ、「青い表示」は省略されています）

・ウィンドウ各部の説明



「接続対象のアラーム状態を表示」

接続対象のＳＣ２０００シリーズコントローラに１つでもアラームが発生している場合には、赤い文字で、エラー（アラーム）が発生している旨の表示になります。

アラームが１つも無い場合には、上記画面と同じエラー（アラーム）が無い旨の表示になります。

「アラーム内容の表示選択」

アラームは「発生状況」により、大きく４種類に分かれています。

「保存」　　ＦｌａｓｈＲｏｍからの保存／読出時に発生したアラームが該当します。
「ラダー」　　ラダー実行時のアラームが該当します。
「モーション」モーション実行時のアラームが該当します。
「軸」　　駆動等、各軸別のアラームが該当します。

各表示選択ボタンの左側が「青く表示」されている時には、アラームはありません。
「赤く表示」されている時には、１つ以上のアラームがあります。

（前ページからの続き）

「アラームの詳細情報」
「アラーム内容の表示選択」で選択されたアラーム項目に発生しているエラー詳細情報が表示されます。

「青く表示」　その項目にはエラーはありません。
「赤く表示」　その項目にエラーがあります。

「アラームをリセット」
発生しているアラームの解除処理を行います。
先にアラームの原因を解除しておくことが必要です。

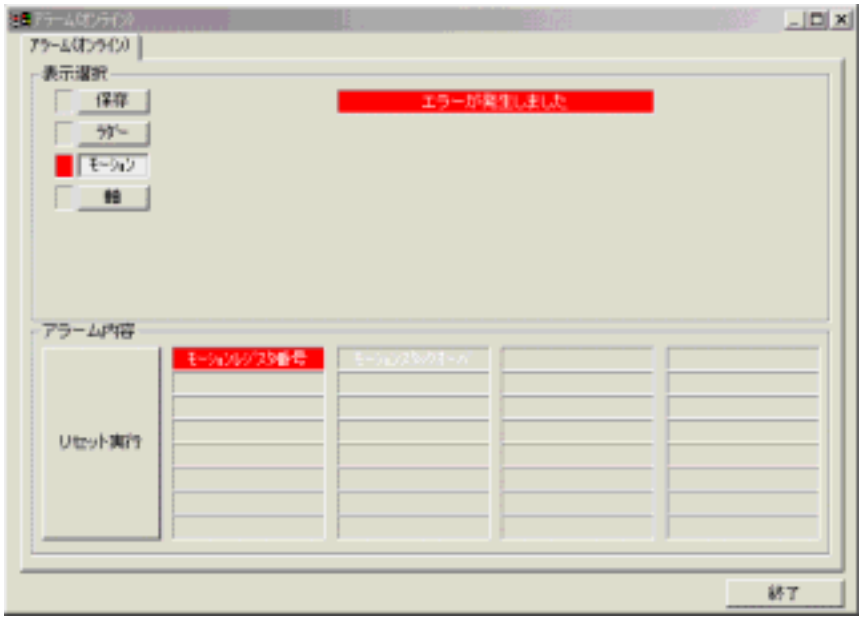
・アラーム発生例

「表示例」
ラダーを保存時にアラームが発生した場合の表示

「表示例」
ラダープログラム内で使用しているレジスタ番号に誤りがある場合の表示

（前ページからの続き）

「表示例」
モーションプログラム内で使用されているレジスタ番号に誤りがある場合の表示



（前ページからの続き）

「表示例」
軸番号０の軸にアラームが発生し、エラーは「補完中他軸エラー」が発生している場合の表示
但し、実際に「補完中他軸エラー」が発生した場合、必ずこのエラーが発生した軸以外で、なんらかのエラーが発生しています。（例は説明用画面の為、他の軸をエラーにしていません）

「表示例」
全ての軸でアラームが発生し、軸番号０で「瞬時停止実行」及び「非常停止入力」の場合の表示
他の軸（軸番号１～３１）でもアラームが発生しているのが判りますが（ボタンに軸番号が表示されている軸にエラーがあります。表示されていない所にはアラームが発生していません）、
この状態では詳細はわかりません。
軸番号が表示されたボタンを押す事により、選択されたボタンに該当する軸のエラー詳細が表示されます。